



グローバル課題研究 カリキュラムC

東南アジア留学生との交流会

開催概要

- ◆ 日時：2016年10月29日(土) 2、3、4時間目(9:50~12:40)
- ◆ 場所：中部大学春日丘高等学校 東校舎会議室 (2時間目 国際コース2年生)
中部大学春日丘高等学校 1年A組、1年B組、東校舎会議室 (3、4時間目 国際・啓明1年生)
- ◆ 参加者：国際コース2年生 32名
国際コース1年生 46名、啓明コース1年生 96名
- ◆ 留学生：参加留学生(一部社会人) 12名
【ベトナム出身者】名古屋大学大学院国際開発研究科、名古屋大学大学院国際言語文化研究科、社会人より計5人
【インドネシア出身者】愛知文教大学、名古屋大学大学院環境学研究科、名古屋大学大学院、名古屋大学教育発達科学研究科、名古屋大学国際開発研究科より計6人
【ミャンマー出身者】名古屋大学大学院国際開発研究科より1名

学習のねらい:

- ①本校のSGH(スーパーグローバルハイスクール)活動の4つの研究領域(国際協力、国際ビジネス、環境・エネルギー、医療福祉)から一つを選び学習をする。
- ②社会課題に対する興味関心を持ち、コミュニケーション能力、問題解決能力などの国際的素養を持つ、生徒を育成する。
- ③実際に現地の方に聞き取り調査をすることで、上記学習内容についての理解を深める。

学習の流れと成果

※[]内は所要時間

国際コース2年生の交流会 start [50分]

2時間目(9:50~10:40)までは、国際コースの2年生が、来ていただいた留学生のところへ行き、自分たちの研究テーマに関する質問を投げかけました。できるだけたくさんの留学生に質問し、話を聞きながら、今まで調べてきたことの補足情報を入手したり、真偽を確かめるなど、活発な話し合いが行われ、個人研究の種を得ることができました。



【生徒の個人研究テーマの一例】

ベトナムのストリートチルドレンの問題	インドネシアの水質汚染	タイの保険制度
「プリクラ」をインドネシアへ	シエラレオネの乳児死亡率を下げるには	なぜ日本は移民の受け入れに厳しいのか
東ティモールの識字率	ミャンマーにおける子供の薬物乱用	児童労働

国際コース/啓明コース 1年生の交流会 start [45分×2]

3、4時間目(11:00～12:35)までは、留学生に移動していただき、2つの教室と東校舎会議室に分かれ交流会を行いました。教室には3つ、東会議室には5つのブースを設け、各部屋のブースに留学生に入ってもらい、自分たちの班の研究テーマに関する質問を投げかけました。また、順番待ちをしている班は、質問をしている班の内容に自分たちのテーマと関連する事柄を聞き取ることで、研究テーマを深めることもできました。



生徒の感想

- ・同じ国籍を持つ人でも、考え方がそれぞれ違って、いろいろな人の意見が聞けて勉強になった。
- ・質問をしたり、話を聞いて、自分の知らないことが聞けてよかった。
- ・たくさん興味深い話を聞いたが、うまくまとめることができなかったので、次回以降まとめる能力を向上させたい。
- ・今まで経験したことが違えば、見方も変わってくるんだと思った。
- ・今まで積極的に発言できなかったけど、留学生との交流会を通じて発言できるようになった。
- ・ベトナムやインドネシアの方々から、日本の企業や働きぶりについて話を聞くことができてよかった。
- ・ネットでは分からない、現地の生の声を聞くことができた。
- ・予想していた答えとは全然違う答えが返ってきて、意外な発見があった。
- ・内容の深い情報を手に入れることができました。
- ・もっと発言に積極的になれば、もっと有意義な時間になっただろう。
- ・貧富の差が大きくて、医療を受けられる人の中でも、お金をあまり出さない人は良い治療を受けることができないという差別がショックでした。
- ・相手に自分の意志/意見を伝えることは難しいと感じました。
- ・日本にとっては普通で当たり前のことでも、海外の人たちにとっては難しいこともあるのだと分かった。
- ・日本の製品は、「使いやすい」、「長持ちする」など高評価を受けていることが分かり、うれしかった。

来ていただいた留学生の感想

- ・全体として、生徒はよく調べており、良い学習の機会となった。
- ・次回も都合がつけばぜひ来ます。
- ・2年国際コースでの活動は、全員が質問したが、内容が重なっていたものがあった。班でまとめる方がよい。(※逆に、重複したとしても1人1人全員質問できる方がよいという意見もあり)
- ・3、4時間目の活動では、生徒が多いので、全員が質問できず、班の代表だけが話していたのが残念(仕方ないかも)。
- ・質問が幅広すぎると答えにくいです。
(ex.インドネシアの車はどうですか？ →車の何について答えればよいのか迷った。)
(ex.ベトナムの環境問題には何がありますか？ →環境問題は広すぎる。)
- ・インドネシアは多民族で広いので、一口に「インドネシアでは」と言われても答えにくい事柄もある。
- ・少ない時間で生徒がいろいろな質問を考えてきてくれたが、自分たち(留学生)がちゃんと答えられたか不安である。

今後の予定

今回の留学生の話聞いて、自分たちの班のテーマは適切であるかどうか(テーマが広すぎる/狭すぎる、本当にこの先研究できるかどうか など)を話し合い、本格的に班のテーマ研究をしていきます。